

令和7年度 『地域防犯ボランティア交流会』を 開催しました

令和7年10月20日（月）松江市の島根県民会館において、「地域防犯ボランティア交流会」を開催しました。

この交流会は、各地区で活動されている防犯ボランティアの皆様の連携強化や活動の活性化などを目的として、島根県警察、（公社）島根県防犯連合会、松江市などと開催したものであり、約80名の方にご参加いただきました。

交流会では、東北大学大学院文学研究科の荒井崇史教授を講師にお招きし、『効果的・継続的なボランティア活動のために』と題した講演をしていただき、ボランティア活動を継続するためには、防犯にこだわらず、活動団体が楽しめる活動を地域を巻き込んで行うことが重要であることなどを聴講しました。

講演後は、荒井教授の進行により松江市内でボランティア団体の代表を務めておられる3名の方とパネルディスカッションを開催し、活動事例発表や地域ボランティア活動の継続における課題や活性化などについて討論しました。

【パネリストの皆様】

パトランJAPANしまね 代表 狩野祐次様

島根大学学生防犯ボランティアサークル 代表 北村航大様

川津青色防犯パトロール隊 隊長 安井真様



講演の様子（講師：荒井崇史教授）



パネルディスカッションの様子



進行（荒井崇史教授）